

EcoAssist-Enterpriseはクラウドサービス版(SaaS)とパッケージソフトウェア版をお選びいただけます。

基本パッケージ	EcoAssist-Enterprise-Light(クラウドサービス版(SaaS)) ・初期導入支援サービス ・アプリケーション運用サービス
	EcoAssist-Enterprise(パッケージソフトウェア版) ・パッケージ基本ライセンス ・追加入力部署ライセンス
オプション	・データ入出力用Excel帳票作成サービス ・業務代行サービス(データ入力、行政報告対応など) ・省エネデータ分析サービス ・IoTデータ集計(計測機器連携)サービス
導入	EcoAssist-Enterprise導入コンサルティング
保守(パッケージソフトウェア版のみ)	EcoAssist-Enterprise保守サポートサービス

・Excelは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
・JAVASCRIPTは ORACLE AMERICA, INC の米国またはその他の国における商標または登録商標です。

- カタログに記載の仕様は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。
- 製品の色は印刷されたものですので、実際の製品の色調と異なる場合があります。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。
なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

■製品情報サイト・インターネットでのお問い合わせ
<https://www.hitachi.co.jp/ecoassist/enterprise/>

◎株式会社 日立製作所 制御プラットフォーム統括本部

CB-051 | 2019.7

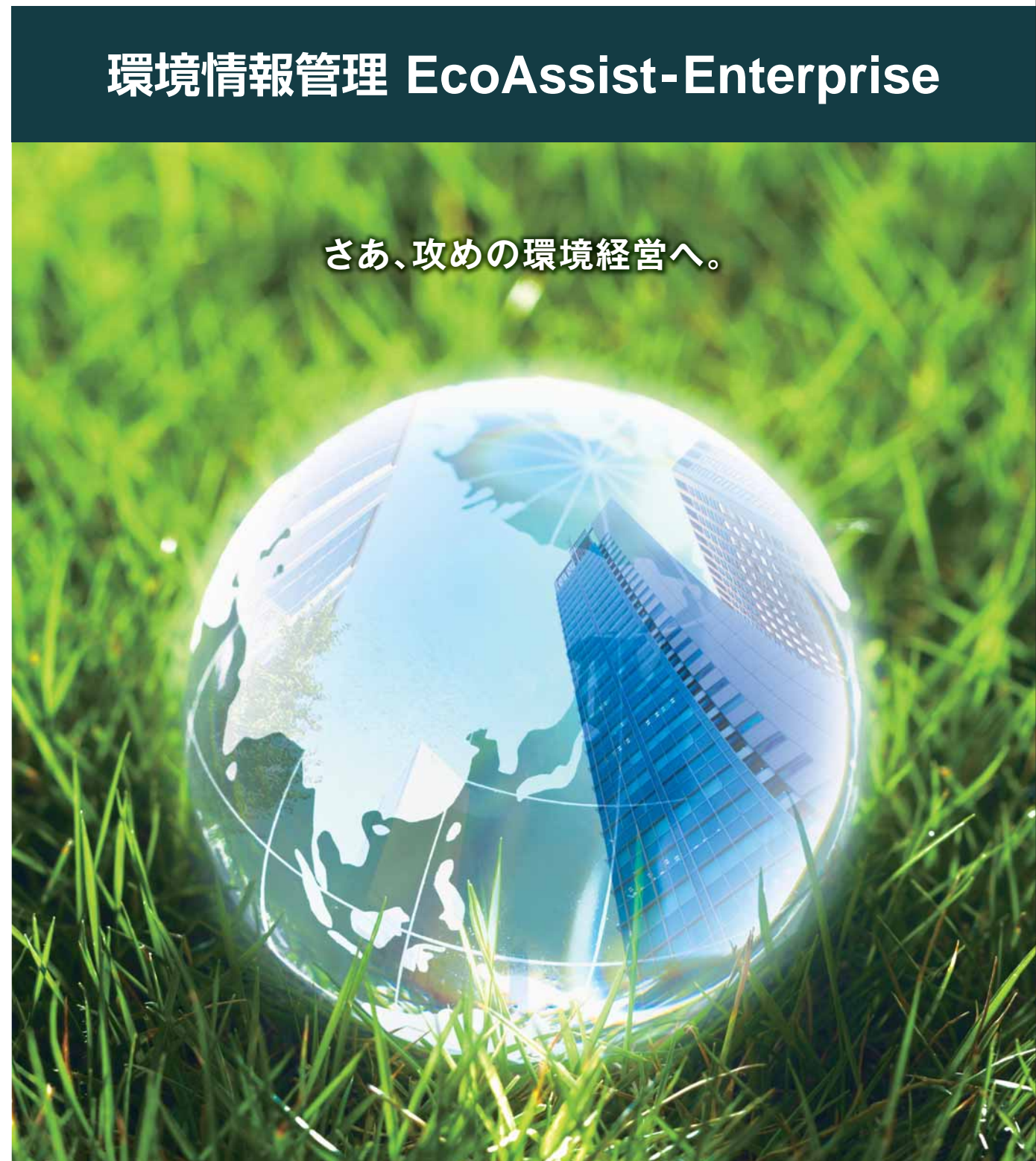
©Hitachi, Ltd. 2019. All rights reserved.

環境情報管理 EcoAssist-Enterprise

HITACHI
Inspire the Next

環境情報管理 EcoAssist-Enterprise

さあ、攻めの環境経営へ。



EcoAssist シリーズ



お客さまの企業価値向上へ 環境経営の進化をお手伝いします。

企業の製品・生産活動を環境視点で「見える化」し、分析・対策・公開を支援します。

世界の投資家が注目している「ESG投資」をはじめ、環境に貢献する企業が国際的に評価される時代。国内の企業は優れた低炭素技術やエコ製品の普及により、ライフサイクル全体で温室効果ガスの排出削減に貢献する一方で、情報開示が不十分で、その取り組みが市場から過小評価されている懸念があります。EcoAssist-Enterpriseは、企業の製品・生産活動を環境視点で「見える化」し、分析・対策・公開を支援。多拠点の環境データを有益な情報へと再編することで、環境経営を進化させます。

ESG投資：環境 (Environment)・社会 (Social)・企業統治 (Governance) に配慮している企業を重視・選別して行う投資

このようなお客さまに

ESG投資家が重要視する情報をタイムリーに開示したい。

ESG投資家が重要指標として参照するSDGs/TCFD/CDPなどに関連する各種報告をタイムリーに開示したい。

多拠点の環境情報を効率的に集約・管理したい。

グローバルに広がる事業所・工場・店舗のあらゆる環境情報を効率よく集約・管理したい。

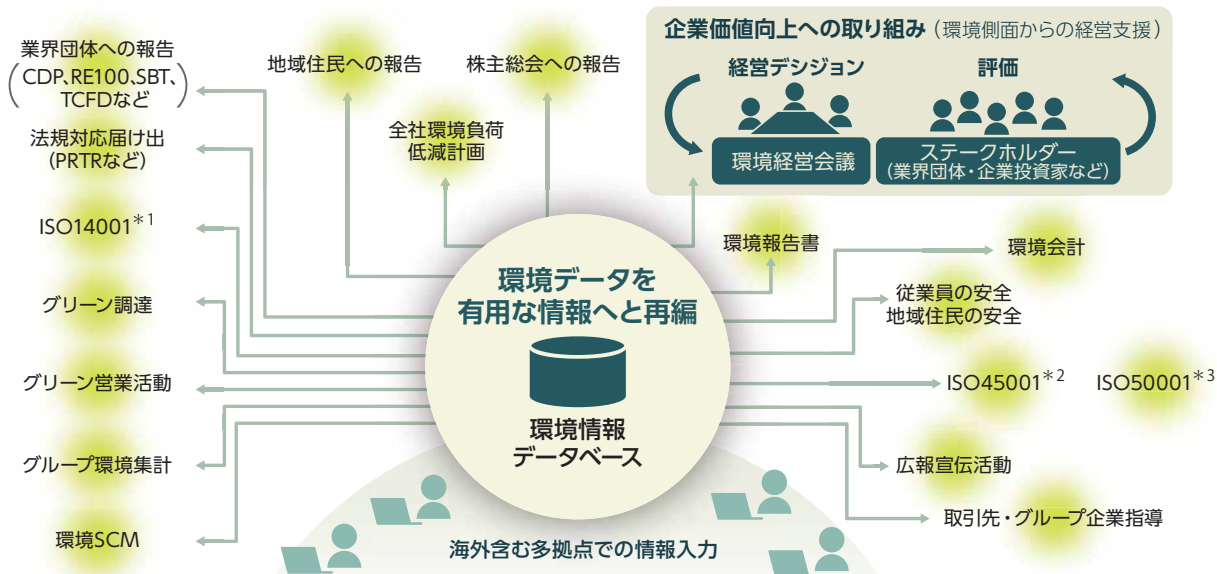
現場データをIoTで効率よく集計したい。

現場の負担となっている設備情報やエネルギー情報の収集をIoTで自動化し、効率よく集計したい。

SDGs: Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) TCFD: Task Force on Climate-related Financial Disclosures (気候関連財務情報開示タスクフォース)
CDP: Carbon Disclosure Project (機関投資家が連携し、企業に対して気候変動への戦略や具体的な温室効果ガスの排出量に関する公表を求めるプロジェクト) IoT: Internet of Things

多種多様な環境情報を統合管理

多様化する環境活動の取り組みには、一元化された情報管理システムが不可欠です。EcoAssist-Enterpriseは、温室効果ガスの排出量、エコマーク製品使用比率、総物質投入量など、さまざまな環境情報を、海外含む多拠点から収集し、環境情報データベースで一元管理。柔軟性、汎用性、グローバル対応を備えたEcoAssist-Enterpriseが、環境情報の迅速な分析・改善、情報開示を支援します。

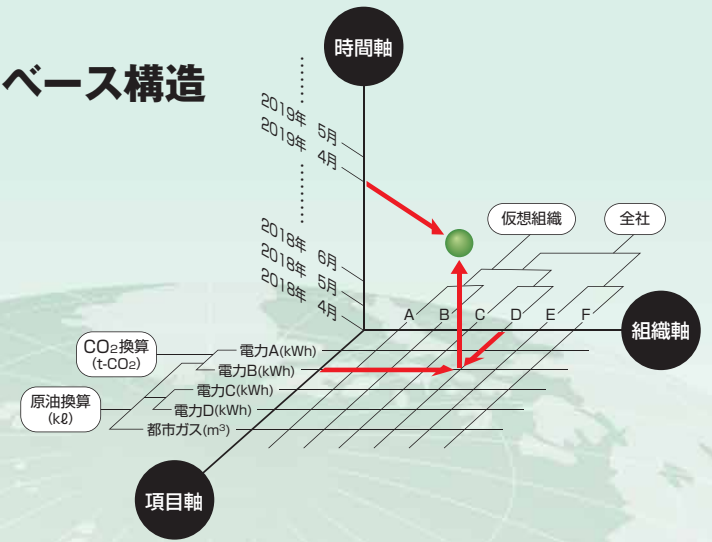


RE100: Renewable Energy 100% SBT: Science Based Targets PRTR: Pollutant Release and Transfer Register (化学物質排出移動量届出制度) SCM: Supply Chain Management
*1: 環境マネジメントシステム *2: 労働安全衛生マネジメントシステム *3: エネルギーマネジメントシステム

目まぐるしく変わる国際的な環境トレンドに迅速に対応。

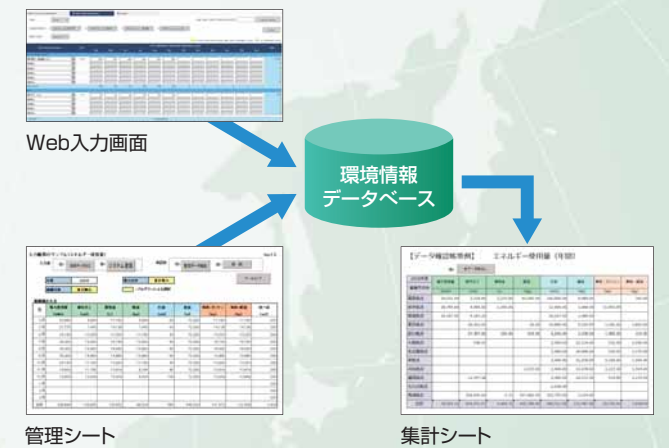
変化への柔軟性 管理項目の変更に柔軟に対応できるデータベース構造

環境情報として管理すべき項目や組織構造は、月ごとに変化していきます。そこで、時間ごとに変化するデータの読み書きを可能にしました。組織軸、項目軸、時間軸の整理された空間にデータを配置し、時間軸に対応した項目をツリー構造で読み書きします。過去の集計結果に影響なく、環境情報の項目を追加・変更したり換算係数を変更したりできます。



高い汎用性 従来お客さまが使っているExcel管理シートから直接データを登録・集計

Webブラウザを介した共通インターフェースのほか、業務でお使いのExcel管理シートでのデータ入出力が可能です。少量のデータ登録はWeb画面から、大量のデータはExcelからアップロードするなど、業務に合わせた柔軟な運用が可能です。書式の異なるExcelデータも、データベースに登録する際に項目の紐付けを行うことで、帳票を統合することができます。



グローバル対応 グローバル組織の目的別集計に対応できるダッシュボード

各国の法令や条例によって、集計項目や報告のフォーマットは異なります。そこで、日本語・英語・中国語に対応したダッシュボードで、地域別・業態別の集計項目を設定し、月次比較・目標比較・累積比較できるようにしました。XML・JSON・Excel形式でのデータダウンロード機能を使用して、各拠点のフォーマットに応じた報告書の作成も可能です。



環境情報を表示するダッシュボード

JSON: JavaScript Object Notation
XML: Extensible Markup Language